

市長とミライとーく 報告書

令和7年3月5日

日 時	令和7年2月21日（金） 19:00 ～ 20:30		
会 場	関市役所7階 つなぐガーデン（関市若草通3丁目1番地）		
対 象 者	関市在住・在勤の20歳～49歳までの方	参加者	5人
テ ー マ	あなたが思う「結婚」について		
担 当 課	協働推進部 生涯学習課		

【参加者からの意見】

○どんな婚活イベントなら参加したい？

- ・20代の頃、婚活イベントに参加。当時は、20代は若くて相手にされなかった。
- ・スポーツや趣味を生かせるイベントを実施してほしい。
- ・適度にコミュニケーションがとれるイベントを実施してほしい。
- ・ボードゲーム婚活に参加し、結婚予定の相手と出会った。
参加理由は、婚活というよりはボードゲームが好きだったということ。
- ・イベント内容自体は素敵だと思うが、いいものであることが伝わっていないのではないかな。

○アプリやネットとリアルな結婚相談との違いは？

- ・実際に対面であることは必要であるが、敷居が高いかも。

○結婚後どんな支援があると嬉しいか？

- ・実家が西部地区、洪水があると怖い。堤防を高くしてほしい。
自然豊かではあるが、若者が喜ぶお店があるとよい。
家を建てるときに安全な場所をつくってほしい。
- ・子ども小学校、共働き世帯へのサポート（男性への家事教室）、女性の出産後の職場のサポートがあるとよい、不妊治療へのサポートが手厚くなるとうれしい。
- ・旧郡部（洞戸）のさびれ具合が顕著。人が住みたいと思うかな？働きたいと思うかな？という疑問がある。改善が必要では？人が減ると保育、教育、福祉が手薄になる。過疎化が過疎化を呼ぶ状況。どうにかならないものか？
- ・中古物件を探しているが、関市の情報が少ない。情報が欲しい。

○資金を助成するライフサポートは、出産や結婚を促進するのに効果あるか？

- ・効果はあるのではないか。共働きの家庭が多いため、身内の支援も重要だと思う。
- ・資金助成も必要だとは思いますが、子どもが生まれたときに保育園などに預けられるということが重要だと思う。

○関市が住みやすくするために何が必要か？

関に戻ってくるきっかけとしてどういうことがあったらよいか、何をしたらよいか？

女性が働きたい、住みたいと思う関市にするために何が必要か？

- ・公共交通機関が弱く、車が無いと暮らせない。子供の頃は大変だった。

【参加者からの提案】

○イベントについて

- ・イベントを年代ごとに分けたものがあるとよい。
- ・婚活イベントというタイトルでなく、違うタイトルで集まったことが出会いのきっかけになるのではないか。
- ・女性の趣味趣向に沿ったイベントの実施をしてみても？

○アプリやネットとリアルな結婚相談との違いについて

- ・相談所の良さをもっと発信していくといいのではないかな。
- ・X、インスタなどSNSを活用した情報発信をしてみても？セグメントで絞った発信を
- ・企業へのアプローチを強化してはどうか。

【担当者の考え】

今回のミライとーくは、結婚を希望する方の結婚につながる出会いやサポートについて、これまでも展開している結婚支援事業に市民の皆さまからの思いを反映したいと考えテーマを設定した。対象者の年代を婚活サポートセンターの登録条件と合わせたこと、参加者には既婚者やまもなく結婚される方がみえたことで具体的な意見をいただくことができた。

今後の婚活イベントや結婚後に求める支援についての意見では、既にも実施しているものが多かったため、広報やホームページ等での周知を行っているものの情報が行き届いていないと実感した。

【今後の対応】

- ・年代に配慮した婚活イベントの開催
- ・結婚支援事業、婚活イベントの周知方法の強化（SNS等）

【当日の様子】

